

彙報

真宗学会

◇新入会員歓迎会並びに總會

六月三日(木)

於 一番教室

出席者||藤原学会長、松原、栗原各教授、幡谷、寺川、臼井各助教授、本多(弘)講師、小野、江上各助手、本多(恵)特別研究員、小林特研究生ほか学生六十余名

◇『親鸞教学』第十八号発行

六月二十日

目次

純粹未來の象徴

曾我 量深

仏陀と凡夫との対話

金子 大栄

―浄土の經典(八)―

和国ノ教主

栗原 行信

浄土宗独立の意義

幡谷 明

―立教開宗の実存論的

理解への試み―

誓願不思議

寺川 俊昭

―親鸞聖人の宗教的自覚の特質―

行による伝統

本多 弘之

人間関係より見た「迷い」と「救い」

伊香間祐学

第二十願位の一考察

藤井 善隆

莊嚴と廻向(六)

安田 理深

行信二巻に於ける二つの愚考

―一人二位の念仏と

信巻の本末無分―

大河内了悟

◇真宗学会例会

六月二十九日(火)

於 四〇五教室

研究発表

「歎異抄雑感」

幡谷 明助教授

出席者||研究室員ほか学生八十名

仏教学会

◇『仏教学セミナー』第十三号発刊

五月三十日

目次

劉宋慧觀の法華経観

横超 慧日

実相の世界

安井 広済

―龍樹における空の論理の考察―

念仏の象徴性

坂東 性純

八識思想の成立について

舟橋 尚哉

―楞伽経の成立年時をめぐって―

仏教にみられる Bhakti の影響

渡辺 顕信

原始仏教研究の道しるべ(二)

佐々木現順

〈書評・紹介〉

横超慧日編「北魏仏教の研究」

平井 俊栄

É. Lanotte: "La concentration de

la Marche héroïque (Śūraṅga-

masamādhīstara)"

校部 建

高橋盛孝著「藏漢対訳・賢愚経」

小川 一乗

◇新入会員歓迎会

六月一日

於 清水寺成就院

一、新旧会員自己紹介

一、懇談

参加||安井広済会長ほか教職員、学生合わせて六十余名

仏教史学会

◇新入会員歓迎史蹟踏査(比叡山方面)

五月九日(日)

横川、西塔、東塔の順に見学

参加||藤島教授、名畑講師、大桑助手、

佐々木特研究生、学生三十五名

◇新入会員歓迎コンパ

五月十五日(土) 於 新町菜館

参加||藤島教授、名畑講師、大桑助手、

佐々木特研生、学生三十名

◇史蹟踏査(南山城方面)

六月廿日(日)

一休寺、観音寺、蟹満寺を見学

参加||藤島教授、大桑助手、佐々木特研生、学生十余名

◇大学院例会

藤島教授の演習終了後、三〇五教室において例会がもたれているが、左記の研究発表があった。

仏教受容の諸問題

中島 祥好

平安時代における貴族の信仰

—藤原忠実の殿暦を中心に—

大河内量子

向阿上人伝の研究

藤原 康裕

国史学界

◇史蹟踏査(醍醐・日野方面)

五月九日(日)

見学場所 三宝院、靈宝館、上醍醐の諸堂、菩提寺墓地

午後一時より醍醐寺信徒会館にて新入会員歓迎会を開催

引平指導||五来教授、柏原教授、堅田助

教授、梅津講師、佐々木講師。参加学生五十五名

東洋史学会

東洋仏教史学会

中国文学会

◇大学院新入会員歓迎会

五月十日

於 香蘭閣

参加||野上・稲葉両教授、平野・滋野井

各助教授、藤島・河内・安藤各助手、

院生十八名(新入会員七名)

◇仏教史新入会員歓迎会

五月十四日

於 祇園平八

参加||稲葉教授、滋賀助教授、安藤助手

院生・学生十六名

◇中国文学新入会員歓迎会

五月二十一日

於 祇園平八

参加||平野助教授、河内助手、専攻学生

十八名

◇東洋史学会新入会員歓迎史蹟踏査

五月二十一日 宇治・奈良西ノ京方面

参加||野上教授、滋野井助教授、藤島助手、専攻学生四十七名

◇仏教史四回生補導懇談会

六月二十四日

於 鳴滝了徳寺

参加||稲葉教授、滋賀助教授、安藤助手

四回生七名全員、(新入会員八名)

英文学会

◇新入生歓迎コンパ

四月二十八日(金) 午後五時より

於 四条飯店

出席||福永教授、内藤助教授、山下講師

他三、四回生計四十名

◇四十六年度第一回英文学会

五月十日(木) 午後

於 二番教室

福永教授の講演の後、四回生田中浩三

君などの研究発表があり質疑応答。三・

四回生その他多数の出席者があった。

宗教学会

◇新専攻生歓迎会

五月十五日(土)

於 志津屋

十九名の新しい専攻生を、坂本教授、

大屋助教、大学院院生及び四回生で歓迎した。

◇三回生補導懇談会

六月二十四日(木) 於 府立植物園
大屋助教と三回生多数との話し合いの会であった。

哲学会

◇総会

五月十八日 於 三〇八番教室
昭和四十五年度収支決算、承認
昭和四十六年度予算、活動方針、会の構成について審議

出席者 十三名

◇臨時総会

六月二十三日 於 三〇八番教室

懸案の会則決定

出席 九名

◇木場深定先生歓迎会

六月八日 於 有明

出席 木場教授、坂本教授(会長)ほか

十四名

社会学会

◇新専攻生歓迎会

五月十六日 於 みやこ鳥
出席 高橋助教、池田・小笠原・河村・豊嶋講師、院生三名、学生四十五名

教育学会

◇新専攻生歓迎懇親会

五月八日 於 「ドリーム・ボウル」「ピクター」
参加 松田助手ほか卒業生、学生二十名

国文学会

◇短期大学部

◇文学史蹟踏査

五月二十六日(水) 於 一A
見学地 万福寺、橋寺、平等院
指導 仲野教授

参加 今井助手、学生二十八名

五月二十六日(水)

二A

見学地 瀬田橋、石山寺、義仲寺
指導 片岡講師

参加 学生三十六名

六月二日(水)

二B

見学地 石上神社、長岳寺、崇神天皇陵
三輪明神

指導 渡辺助教

参加 今井助手、学生二十二名

大谷学会

◇春季公開講演会

六月一日(火) 午後一時より三時 於 本学図書館講堂
修験道における宗教的实践

本 教授 五来 重

栄花物語・大鏡をめぐる

名古屋大学教授 松村 博司

参加 約二五〇名ほど

講演要旨は次号に掲載